



Measurement and Processing System

Multi Trigger System

画像刺激処理装置



MaP1245

概要

事象関連電位をはじめとする誘発反応実験や心理学・人間工学分野での画像と音を中心としたあらゆる刺激をコントロールするシステムです。シグナルプロセッサ(7T/DP)シリーズで培ったノウハウと最新のハードウェアにより、mS 単位の刺激時間制御と汎用的な画像データ(*.BMP,*.JPG)を簡単な設定操作で利用できる刺激環境を実現しました。思いのままの生体信号計測環境を提供し科学研究を強力にサポートします。本刺激装置はユーザーニーズに応じてカスタマイズできるため、研究室の実験計画に応じたコストパフォーマンスの高い研究用システムを提供します。

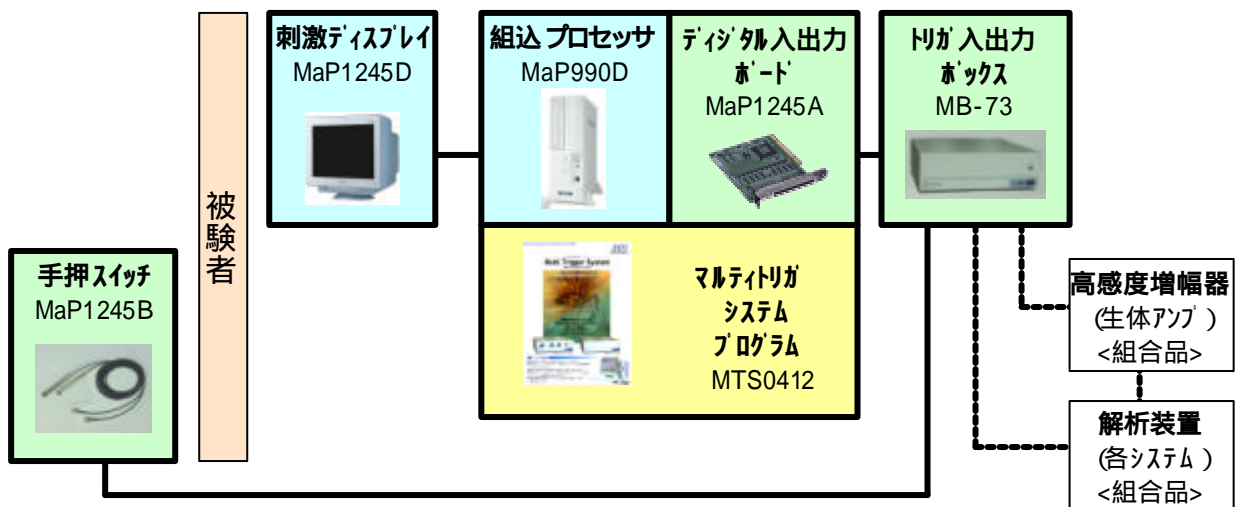
主な仕様

刺激方式	内部タイマ、外部トリガ、手動(手押しスイッチ)コントロール
画像ファイル	フルカラー、*.BMP,*.JPG
最大解像度	1024 x 768 (HighColor)
刺激ソース登録ファイル数	500 個、
刺激トレイン機能	5 個まで設定可能
被験者反応時間計測	有(反応状態と反応時間のグラフ表示)、結果の CSV 出力
刺激条件の変更と保存	刺激間隔と刺激頻度(系列)の CSV ファイル機能
デジタル入出力	各 4 系統、
予告音刺激	予告の為にスピーカを利用した音刺激が可能
音刺激(オプション)	トリガ入出力ボックスの MB-71 への交換によりシステムの更新が可能
音・画像の同期(オプション)	同時刺激が可能



設定画面の表示例

システム構成



* 画像刺激を行う本システムの構成ユニットを組合せ動作保証するものです。(但し既存品に不具合の原因がある場合は除きます)
* 本製品は仕様改善のため予告なく変更されることがあります。



ニホンサンテック株式会社

MaP 工房 / 〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通 9-40 Tel 06-6652-5984 Fax 06-7850-3671

#NST-MaP_HK#6323